

看護ひょうご

Hyogo Nursing Association

令和5年 新春号

VOL. 114



作品名：明石海峡大橋 所属：兵庫県看護協会 氏名：西田 珠貴

CONTENTS

- 2 会長より年頭のご挨拶／叙勲受章者紹介／看護協会の動き・理事会報告
- 3 保健師助産師看護師合同交流会／看護実践研究会
- 4 特別企画座談会 vol.1 「コロナ禍で頑張った若手保健師たち」
- 6 支部委員会について／令和5年度 本会代議員・予備代議員候補者名簿(案)
- 10 教育認定部だより／ライブラリーニュース
- 11 事業部
- 12 支部活動報告
- 14 ナースセンターだより
- 16 コロナ禍での感染管理認定看護師の活動紹介

会員数

31,955名 (令和4年12月末現在)

保健師 — 656名 看護師 — 29,551名
助産師 — 1,046名 准看護師 — 702名

HNAメールインフォに
ご登録ください



ご登録いただいた会員施設に、随時タイムリーな情報をお届けします。ご登録がまだの施設はこの機会にお願いいたします。
会員代表者氏名等に変更がありましたら、ホームページより変更してください。

看護協会の広報活動に関する
アンケートへのご協力をお願いします。



抽選でQUOカードデジタル(1,000円分)をプレゼント!
アンケート回答はこちらから→



公益社団法人 HYOGO NURSING ASSOCIATION
兵庫県看護協会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-6-24
TEL:078-341-0190



兵庫県看護協会

検索

<https://www.hna.or.jp>

〔発行〕公益社団法人兵庫県看護協会

〔発行責任者〕会長 成田康子

〔発行日〕令和5年1月15日

「健康寿命から幸福寿命へ」

公益社団法人 兵庫県看護協会
会長 成田 康子

新年、あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が避けられない状況の中、日々、献身的に看護にあたってくださっている皆様に感謝いたします。

今年は卯年です。卯年は、安全・温和、また、うさぎのように跳ね上がるという
意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく希望があふれ、景気回復・
好転するよい年になると言われています。今年こそは、3年に及ぶ新型コロナウ
イルスの感染拡大を様々な知恵と工夫で乗り越えてきた看護職にとって、飛躍
の年にしたいですね。新型コロナウイルス対応は負の産物だけではなく、様々な分野のデジタル化を促
進させました。医療のデジタル革命は、医療・看護の在り方を大きく変え、ウェアラブルデバイスにより、自
分の健康状態をモニターしPHR(Personal Health Record)、国民が自己の健康情報を自分で管理する
ことを可能にしました。そして、その情報をもとに看護職は、入院や外来・在宅などの場所を選ばず、いつ
でもどこでもその人らしい生き方を支援し、最善の看護サービスを提供する。これが、本会が掲げる「時
空を超えて創造する・つなぐ・つながる看護」の目指す姿です。この様な一歩先の看護を思い描きつつ、
2040年に向けて看護の発展のために兵庫県看護協会は取り組んでいきます。

2023年度は、2022年度の重点方策を踏襲し、以下の6つの重点方策を掲げようとしています。
1.看護職の人材確保、2.キャリア開発支援、3.全世代型地域包括ケアシステムを支える看護機能の強
化、4.勤務環境改善の推進、5.災害・健康危機支援体制の強化、6.職能団体としての組織力強化

特に、看護職の確保は、大きな課題であるため、前年度の取り組み「看護職の確保・定着」か
ら、「看護職の人材確保」に変更し、確保対策に重点を置いて取り組んでいきます。また、確保・定
着を推進するためにも看護職の処遇改善は必須で、医療職Ⅲ表の改定が2023年4月1日から実
施されることに合わせて、官民間問わず広く看護職の処遇改善を実現するため、日本看護協会とタ
ッグを組んで進めていきます。

「人生100年時代」といわれ、平均寿命世界一を誇る日本では、健康寿命の延伸から、「どのような
状況であっても心から幸せを実感できる」＝「幸福寿命」という考え方が求められています。看護を
される側も看護を提供する看護職も幸福であるように、今年も笑顔で活動してまいります。

今年も、ご支援のほど、よろしく願いいたします。



受章おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

令和4年 秋の叙勲

瑞宝双光章

荒木 優子 様

元1等陸佐
元自衛隊阪神病院 看護部長

兵庫県看護協会の動き

(令和5年1月16日～4月15日)

1月21日(土) 理事会
3月 2日(木) 午前:理事会 午後:施設代表者会・研修会
3月18日(土) 理事会

令和5年度
日本看護協会通常総会・全国職能別交流会
6月7日(水)～8日(木) (千葉県(幕張メッセ))

令和5年度兵庫県看護協会定時総会・職能集会
6月15日(木) (兵庫県看護協会会館)

令和6年度日本看護協会代議員
及び予備代議員の選出について

選挙管理
委員会

令和5年2月15日発行の日本看護協会 協会ニュースにおいて、
選出にかかる公示が行われた後、本会ホームページに掲載します。

理事会の報告

第5回理事会 令和4年10月1日(土) 10:00～12:20

出席理事20名より、定足数を満たしていることを確認 出席監事 3名

協議事項
1) 令和5年度定時総会・職能集会について……………承認
2) 地域ケア事業部職員の育児・介護休暇等に
関する規程の改正……………承認
3) 非常勤嘱託職員就業規則の改正……………承認

第6回理事会 令和4年11月5日(土) 10:00～12:10

出席理事20名より、定足数を満たしていることを確認 出席監事 2名

協議事項
1) 令和4年度重点方策事業評価(案)・
令和5年度重点方策事業(案)について……………承認

第7回理事会 令和4年12月10日(土) 10:00～12:30

出席理事20名より、定足数を満たしていることを確認 出席監事 3名

協議事項
1) 旅費規程の改正……………承認
2) 兵庫県看護協会会長表彰及び
会長感謝状贈呈候補者の推薦について……………承認

令和4年度保健師助産師看護師合同交流会

「性の多様性と看護について一緒に考えてみよう」

講師：岡山大学学術研究院保健学域 教授 中塚幹也氏 大手前大学国際看護学部 教授 藤井ひろみ氏
日時：令和4年10月15日(土)13:00～16:20 場所：兵庫県看護協会会館 研修室3 参加人数：42名



今年度の三職能合同交流会は対面方式で開催させていただきました。近年、LGBTという言葉が、メディアでも取り上げられることが多くなり、社会的に多様な性が浸透しつつあります。しかし、性の多様性やLGBTについての理解を深める機会は少なく、看護職としてどのように関わってよいのか戸惑うことがあります。そこで、「性の多様性と看護について一緒に考えてみよう」というテーマで三職能合同交流会を行いました。

講義では、中塚幹也先生から医療スタッフが知っておきたいLGBTQ/SOGIの基本知識について、藤井ひろみ先生から基礎的な知識、多様な性を生きる人たちの生活をイメージする、LGBTQ+の健康に対して看護ができることを考えてみるという内容でした。

LGBTQ+に該当する人は人口の8.2%と言われています。そして、具体例を通して多様な性を生きる人たちは生活者としての生きづらさがあることを学びました。カミングアウトをしないと親・家族に理解されず、カミングアウトをされた側も困難を抱えています。看護職である私たちが当事者のみならず、周囲の人が困難に直面したときに乗り越えることができるよう支援する必要があります。

グループワークでは、多様な性を尊重した看護として、自分ができることは何か、明日からやろうと思うことは何かと三職能で活発に意見交換をしました。まずは、LGBTQ/SOGIの基本知識が不足しており、職場で研修を行い、基礎知識を学び、対象者を理解することから取り組みたいという意見が多くありました。看護職の倫理綱領には性別・性自認・性的指向によって制約してはならないと明記されており、看護職が性に関して否定的でも嫌悪性もないことを示す必要があります。男女の性別ではなく個人としてみることや人権を尊重した関わりが重要であると考えられる機会となりました。

今後、それぞれの職場で患者への対応、行政では災害時のマニュアル対応など、身近にある課題に取り組んでいきたいと思います。
(文責 助産師職能委員会 竹崎 裕子)

令和4年度 看護実践研究会

教育講演

臨床現場は研究の種がいっぱい — 臨床の疑問を研究に導く方法 —

昭和大学保健医療学部看護学科
富田 真佐子



令和4年度看護実践研究会は、昨年同様、全面的な対面方式ではなく、オンラインでの参加も可能とするハイブリッド方式で兵庫県看護協会を会場として11月23日に開催されました。テーマは「身近な疑問を解決しよう!」とし、会場60名、オンライン参加54名の計114名の方にご参加をいただきました。

今年度も昨年同様にCOVID-19の感染予防対策として示説は募集せず口説のみとしました。残念ながら今年も感染症は終息せず相変わらず

臨床現場は大変な状況ではありましたが、その中でまとめられた研究部門7題、実践部門8題が発表されました。

発表された演題は、COVID-19関連のテーマが多く、コロナ禍から3年が経過し、初期に手探りでやってきた実践から課題を見出し、明確な方針を持って進めた実践内容が報告されました。また、COVID-19以外にも様々な臨床分野からの発表があり、参加者は共感するところも多々あったと思われ、そして、新たな情報を獲得する機会となったと考えられます。

教育講演は、「臨床現場は研究の種がいっぱい-臨床の疑問を研究に導く方法-」をテーマに昭和大学保健医療学部教授富田真佐子先生にご講演いただきました。研究の種は臨床現場にたくさんあり、目の前で起こっている現象に「なぜ」と疑問を持つことが種(研究)となる。そして研究(種)を育てていく土壌(研究に対するモチベーション)を耕すことが大切であるということ、土壌は看護をどうしていきたいか患者さんにどうなっていただきたいのかのあなたの「願い」であるということ強調されておられました。また、研究疑問の立て方と研究デザインの見極めや、概念図についてなど、大変わかりやすいご講義の内容でした。講義を聞いた参加者にとって、研究は肩肘張って壮大なテーマでなければならないわけではなく、現場で起こっている身近な現象を解決したり明らかにしたりすることであると考えれば、かなり研究への第一歩の踏み出しが軽くなったのではないのでしょうか。

看護実践研究委員会

コロナ禍で頑張った若手保健師たち

新型コロナウイルス感染症の最前線で対応している保健師。第1～7波と感染拡大が繰り返す中、コロナ対応に頑張ってきた若手保健師の4人の皆さんから、懸命の活躍についてお話を伺いました。



- 兵庫県伊丹健康福祉事務所保健師：滝本陽子さん（保健師 12 年目）
- 兵庫県加古川健康福祉事務所保健師：小谷侑嗣さん（保健師 4 年目）
- 神戸市西区保健福祉課保健師：竹内里織さん（保健師 9 年目）
- 姫路市保健所保健師：山本悠衣さん（保健師 5 年目）

[聞き手]
専務理事：西口 久代

—— 本日は、お時間をいただきありがとうございます。まず、**新型コロナウイルス感染症（以下新型コロナという）**が発生したことで、どのような体験をされたのか教えてください。

竹内：神戸市は長い間、全件訪問で疫学調査をしていました。連日夜遅くまで訪問し状況把握と入院の優先順位を付けていました。神戸市でのフェーズが変わってからは電話での疫学調査に切り替え、必要に応じて訪問調査を行うようになりました。西区では多くの施設クラスターが発生し、毎回現場での調査に出向き、ゾーニングも行いました。また、濃厚接触者の検体を毎日何十件と取りに行ったりもしていました。ご自宅で亡くなられた方を、納体袋に納めるという業務もありました。同時にコールセンターのバックアップにも行っていましたね。電話は常に鳴り止まない状況がずっと続いて…。休みは、週 1 日取れたら良い方だったかなと思います。



竹内 里織さん

山本：姫路市も電話は鳴り止まない状況でした。どうにもならない不安や怒りをぶつけてこられる方も多かったです。ひっきりなしにかかる電話の対応だけで精一杯で、その対応後に残務処理をするので業務の終了は 23、24 時近くになることも多かったです。

竹内：ベテラン、新人とか関係なく、現場へ行ってひたすら業務を行う日々でした。平常業務が止まっているわけでは

ないので、平常業務を行いながら、新型コロナ業務も行っていった状況です。精神的な辛さだけではなく、体力的なしんどさもありました。

山本：私は、新型コロナ関係の業務は、コールセンターが最初でした。土日に当番制で出勤するのですが、次に出務した時には、市民の方へお伝えする内容が変わるといようなことは日常茶飯事で、戸惑うことも多かったです。混乱の中で対応していました。

その後、新型コロナ対策のプロジェクトチームが発足した時期に、担当課に異動になり、さらに、保健所内の機構変更で新型コロナ対応の担当部署所属になりました。自分が他からの応援職員に説明しないといけない立場となり、特に入院調整は、病床数は限られているため、どうしても優先順位を付けざるを得ない状況でした。「自分たちがそんな優先順位をつけるような判断をしてもいいのだろうか」と葛藤することもありました。

小谷：県保健所も同じで、医師の診断を踏まえて、病状によって感染者の自宅を訪問して疫学調査を行っていました。自宅療養者が増えてからも必要な方には訪問での疫学調査を行っていますが、主に電話や SNS での疫学調査に切り替えています。

疫学調査だけではなく、健康に不安のある方の相談、会社や学校、福祉施設などからの感染対策の相談、医療機関や救急隊からの



小谷 侑嗣さん

連絡など、本当に色々な相談や問い合わせがあり、電話が鳴り止まない状況でした。私自身も、看護師から保健師に転職したばかりだったため、「コロナとはなにか?」「検査の種類とは?」から始まり、様々な問い合わせを全て受けないといけないといった状況に、悩むことも多々ありました。

入院調整については、私も同じ心境です。病床数が限られる中で、保健師が医療の判断をしなければならない、大勢の自宅療養者の方々の中から、入院の優先順位を付けなければならない難しさと責任を感じます。

滝本：そうですね。限られた病床の中、医療機関からは「保健所から依頼のあった人を優先に入院調整をします。」と言われ、優先順位を付けなければならない状況が辛かったです。「本当にこの判断でいいのか」と悩みました。

小谷：私は、保健所に勤め始めて早々に新型コロナが流行し始めました。当時は地域保健課で精神・難病を担当していたので、感染症の知識の向上に必死でした。その中で、疫学調査や入院調整を行っていくなど、全てが一気に始まったような状況でした。感染者への支援の手立てが少ない中で、医療機関からの連絡で、酸素濃縮器等をご自宅まで運んだりもしました。健康管理課に異動してからは、福祉施設等のクラスター対応も行い、施設職員と一緒にゾーニング等の対策を考えています。



滝本 陽子 さん

滝本：私は、新型コロナが中国で初めて確認される少し前に産休に入りました。職場の皆さんが一番大変な時期は育休中だったため、もどかしい気持ちでした。コロナ

業務を知らない保健師としての焦りもありました。第4波の際に復帰しましたが、本当にドキドキでした。感染症担当課だけでなく保健所全体が一つの課のようになってコロナ業務が行われており、全体を把握するのに時間がかかりました。とても緊迫した空気でした。復帰後、少しの間は早めに帰らせてもらいましたが、「他の人の半分も働けていないんじゃないか。」と思って申し訳ない気持ちでした。2週目からは家族と相談し、17時以降も業務に当たれる日を増やしていきました。

小谷：私も子育ては妻に任せっきりになっています。子どもも私のことを覚えていないような状況でした。休みの日は、子どもとの時間をできるだけ多く作るようにしています。

——— 大変な状況乗り越えてこられた中では、どのようなことが支えになりましたか。

竹内：使命感・責任感でやってきたかなと思います。支え合える仲間がいたことは大きかったです。逆に仲間がいな

かったら、本当に大変だったと思います。

山本：姫路市でも二人で訪問するなど、一人で抱え込まない状況を作っていました。今も必ず、同僚や上司に相談や報告をしています。

小谷：同じ心境です。日々、葛藤することが多いですが、抱え込まないで同僚や上司に話をします。

滝本：子育て中ということで職場ではかなり配慮をいただいています。



山本 悠衣 さん

——— 最後に、コロナ禍での学びを活かして、今後、どのような保健師活動をしたいと思われませんか。

竹内：コロナの時は優先順位の高い方の支援しか難しい状況で、地域での予防活動がほとんどできませんでした。コロナを経験して当たり前かもしれないですが、顔の見える関係って本当に大事なと痛感しました。地域に出たり、予防活動をもう一度やりたいと思います。

山本：私もそう思います。3密回避等で感染予防のためには顔の見えないコミュニケーションでもやむを得ないという風潮になっていますが、電話等であっても住民の方の声はしっかりと聴いていきたいですね。住民の声を聴いて地域のニーズを収集していきたいです。休止している事業もあり、地域の人に必要とされる事業に取り組みたいと思います。ICN との関係も重要です。医療機関との関係が作れたことは、今後の保健活動において大いにプラスになると思っています。

小谷：医療機関との関係作りは大きいですね。加古川健康福祉事務所でも、11月に新型インフルエンザ(新型コロナ含む)等感染症の訓練をします。また、地域の医療機関(開業医)が新型コロナ対策として、どのように発熱外来に取り組んだか、インタビューをした結果をまとめて課題を抽出し、連携をさらに強化していこうと考えています。

滝本：今、やっと通常業務の巻き返しをしている段階です。コロナ業務での体験も踏まえて、以前していた医療機関との連絡会議や ICN との連絡会、健康教育等のブラッシュアップをしていきたいと考えています。コロナ業務でたくさんの住民の方と話せたことで、改めて「地域」を感じることができました。育休中に感じたコロナ禍での住民としての閉塞感も忘れられません。人と会うことの大切さを改めて感じました。そういう気持ちを忘れずに、地域活動を頑張りたいと思います。

——— ありがとうございました。

支部会員会について

2月に各支部において支部会員会が開催されます。

この会員会では、令和5年度の定時総会において選挙権及び議決権を行使する「代議員」及び「予備代議員」を選出する必要があり、例年、できるだけ多数の会員の皆様のご出席をお願いしているところです。

現時点での開催予定を皆様へご案内をいたしますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催方法等を変更する可能性がありますので、お手数ですが、所属支部の状況について、本会ホームページでご確認の上、対応をお願いいたします。

なお、出席されない会員の皆様には、例年同様、必ず事前に委任状を提出いただきますよう、ご配慮をお願いいたします。委任状にはご署名の上、申込期限迄に本会事務局までご送付下さい。

令和4年度 支部会員会開催予定表

※受付は開催時間の30分前から開始

| 支 部 | 開催日(令和5年) | 時 間 | 会 場 |
|------|------------|-------------|--|
| 阪神南 | 2月17日(金) | 14:00～15:30 | 兵庫県看護協会会館 オンラインと会場の併用開催 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078(341)0190 |
| 阪神北 | 2月24日(金) | 14:30～16:30 | 宝塚商工会議所多目的ホール 会場での開催 宝塚市栄町2丁目1番2号 ソリオ2(6階) TEL:0797(83)2211 ① 各施設からは代表者1～2名をお願いします。 ② 可能な限り委任状の提出をお願いします。 ③ ワクチン接種が済みであり、当日健康上の問題がない方のご参加をお願いします。 |
| 神戸東部 | 2月21日(火) | 14:00～15:30 | 兵庫県看護協会会館 オンラインと会場の併用開催 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078(341)0190 |
| 神戸中部 | 2月16日(木) | 14:00～15:00 | |
| 神戸西部 | 2月17日(金) | 14:00～16:30 | |
| 東 播 | 2月18日(土) | 9:45～10:50 | 複合型交流拠点ウィズあかし 801 会場での開催 明石市東仲ノ町6-1 TEL:078(918)5600 |
| 北 播 | 2月11日(土・祝) | 14:00～16:30 | 北播磨総合医療センター 大会議室 オンラインと会場の併用開催 小野市市場町926-250 TEL:0794(88)8800 |
| 西 播 | 2月18日(土) | 14:00～16:00 | アクリエ姫路 会議室407 会場での開催 姫路市神屋町143-2 TEL:079(263)8082 |
| 但 馬 | 2月11日(土・祝) | 13:30～14:50 | 公立豊岡病院組合立 豊岡病院 講堂 オンラインと会場の併用開催 豊岡市戸牧1094 TEL:0796(22)6111 |

令和5年度 兵庫県看護協会代議員・予備代議員候補者名簿(案)

※勤務先名称は、設置主体等を省略しています。

代議員(216名)

予備代議員(216名)

| 支部名 | No. | 氏 名 | 職種 | 勤務先 |
|--------------|-----|-------|----|--------------|
| 阪神南 (36名) | 1 | 佐藤 徳子 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 2 | 弘畑 真紀 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 3 | 宮本真奈美 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 4 | 根岸 智子 | 助 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 5 | 今井わか奈 | 看 | 関西労災病院 |
| | 6 | 梅澤 路絵 | 助 | 関西労災病院 |
| | 7 | 影山 典子 | 看 | 関西労災病院 |
| | 8 | 深田みどり | 看 | 尼崎新都心病院 |
| | 9 | 富永 容子 | 助 | 尼崎医療生協病院 |
| | 10 | 小川かおり | 看 | 県立西宮病院 |
| | 11 | 湯浅真裕美 | 看 | 兵庫医科大学病院 |
| | 12 | 原田 忍 | 看 | 兵庫医科大学病院 |
| | 13 | 清水 真幸 | 看 | 兵庫医科大学病院 |

| 支部名 | No. | 氏 名 | 職種 | 勤務先 |
|--------------|-----|-------|----|--------------|
| 阪神南 (36名) | 1 | 井筒 晶子 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 2 | 瀧 琴江 | 助 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 3 | 氏原 寧子 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 4 | 山本 道子 | 看 | 県立尼崎総合医療センター |
| | 5 | 曾谷 咲恵 | 看 | 関西労災病院 |
| | 6 | 荒川 蘭子 | 看 | 関西労災病院 |
| | 7 | 今田 優子 | 看 | 関西労災病院 |
| | 8 | 小川 聡子 | 看 | 尼崎新都心病院 |
| | 9 | 北島 祥子 | 看 | 尼崎医療生協病院 |
| | 10 | 岡 香里 | 看 | 県立西宮病院 |
| | 11 | 山中知会理 | 看 | 兵庫医科大学病院 |
| | 12 | 雑賀 逸平 | 看 | 兵庫医科大学病院 |
| | 13 | 中村 滋子 | 看 | 兵庫医科大学病院 |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 | |
|---------------|--------------|--------|-------|-----------------|------------------|
| 阪神南 | 14 | 古瀬 佳美 | 看 | 兵庫医科大学病院 | |
| | 15 | 森 真希 | 看 | 明和病院 | |
| | 16 | 坂本 由香 | 看 | 明和病院 | |
| | 17 | 勝田千香子 | 准 | 三好病院 | |
| | 18 | 石丸由香子 | 看 | 上ヶ原病院 | |
| | 19 | 弘中 優美 | 看 | 西宮渡辺病院 | |
| | 20 | 陰山美穂子 | 看 | 市立芦屋病院 | |
| | 21 | 赤松 友美 | 看 | 市立芦屋病院 | |
| | 22 | 森本 愛子 | 看 | 尼崎中央病院 | |
| | 23 | 新出 富子 | 看 | 谷向病院 | |
| | 24 | 石本 芳枝 | 看 | 西宮協立脳神経外科病院 | |
| | 25 | 三科 弥生 | 看 | 笹生病院 | |
| | 26 | 花房めぐみ | 看 | 合志病院 | |
| | 27 | 内田貴代美 | 看 | 西宮協立リハビリテーション病院 | |
| | 28 | 西辻真奈美 | 看 | 西宮渡辺心臓脳・血管センター | |
| | 29 | 増坂 志津 | 看 | 西宮敬愛会病院 | |
| | 30 | 川端 京子 | 看 | 武庫川女子大学看護学部 | |
| | 31 | 桑原 隆応 | 看 | 尼崎だいもつ病院 | |
| | 32 | 尾関 美絵 | 看 | 西宮すなご医療福祉センター | |
| | 33 | 姥 鮎美 | 看 | 協和マリナホスビタル | |
| | 34 | 矢野 里枝 | 看 | 大隈病院 | |
| | 35 | 本田 哲士 | 保 | 西宮市保健所 | |
| | 36 | 中川知津子 | 看 | つかぐち病院 | |
| | 阪神北 (24名) | 37 | 山本 奈美 | 看 | こだま病院 |
| | | 38 | 野口 秀美 | 看 | 東宝塚さとう病院 |
| | | 39 | 藤川 雅愛 | 看 | 宝塚リハビリテーション病院 |
| | | 40 | 江川 順子 | 看 | 宝塚病院 |
| | | 41 | 小中 忍 | 助 | 三田市民病院 |
| | | 42 | 福井美登里 | 看 | 三田高原病院 |
| | | 43 | 井澤 希美 | 看 | 宝塚第一病院 |
| | | 44 | 押村 努 | 看 | さんだりハビリテーション病院 |
| | | 45 | 漆原 華与 | 看 | 平島病院 |
| | | 46 | 内村 康恵 | 看 | 生駒病院 |
| | | 47 | 濱田 彩加 | 看 | 伊丹せいふう病院 |
| | | 48 | 富田 満 | 看 | 自衛隊阪神病院 |
| | | 49 | 榎村 佳代 | 看 | 市立伊丹病院 |
| 50 | | 宮崎 里美 | 看 | ペリタス病院 | |
| 51 | | 神崎 英子 | 看 | 近畿中央病院 | |
| 52 | | 本間 恵美 | 看 | 阪神リハビリテーション病院 | |
| 53 | | 神田由紀子 | 看 | 川西市立総合医療センター | |
| 54 | | 児玉 悦子 | 看 | 協立温泉病院 | |
| 55 | | 太田 歩 | 看 | 第二協立病院 | |
| 56 | | 奥野 雅子 | 保 | 第二協立病院 | |
| 57 | | 中野なおみ | 看 | 大塚病院 | |
| 58 | | 井本 知美 | 看 | 介護老人保健施設咲楽荘 | |
| 59 | | 山本 美鈴 | 看 | 岡本病院 | |
| 60 | | 川本 志保 | 准 | 県立丹波医療センター | |
| 神戸東部 (28名) | | 61 | 騰 由香 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 62 | 石井 雅世 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 63 | 花房由美子 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 64 | 榮口 裕美 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 65 | 西岡 道代 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 66 | 藤原 健太 | 看 | 県立こども病院 |
| | | 67 | 星尾花菜子 | 看 | 県立こども病院 |
| | | 68 | 木下めぐみ | 看 | 県立こども病院 |
| | | 69 | 末永 緑 | 看 | 甲南医療センター |
| | | 70 | 菱垣 真歩 | 看 | 甲南医療センター |
| | | 71 | 三崎 修子 | 助 | 甲南医療センター |
| | | 72 | 永喜 早苗 | 看 | 神鋼記念病院 |
| | 73 | 藤本 美樹 | 看 | 神鋼記念病院 | |
| | 74 | モディ眞由美 | 看 | 神戸赤十字病院 | |
| | 75 | 赤松 麻美 | 看 | 神戸赤十字病院 | |
| | 76 | 中村由美子 | 看 | 神戸労災病院 | |
| | 77 | 張 莉恵 | 看 | 神戸労災病院 | |
| | 78 | 平野 清美 | 看 | 六甲アイランド甲南病院 | |
| | 79 | 川原由加里 | 看 | 神戸海星病院 | |
| | 80 | 西岡 節子 | 看 | 兵庫県災害医療センター | |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 | |
|---------------|--------------|--------|-------|-----------------|------------------|
| 阪神南 | 14 | 吉良美智子 | 看 | 兵庫医科大学病院 | |
| | 15 | 岡畑 暁子 | 看 | 明和病院 | |
| | 16 | 浦田ひとみ | 看 | 明和病院 | |
| | 17 | 高橋 紀子 | 准 | 三好病院 | |
| | 18 | 坂井真理子 | 看 | 上ヶ原病院 | |
| | 19 | 素利 真澄 | 看 | 西宮渡辺病院 | |
| | 20 | 阪本 純子 | 看 | 市立芦屋病院 | |
| | 21 | 濱田佐和子 | 看 | 市立芦屋病院 | |
| | 22 | 平沙 由希 | 看 | 尼崎中央病院 | |
| | 23 | 野本亜友美 | 看 | 谷向病院 | |
| | 24 | 水谷 早苗 | 看 | 西宮協立脳神経外科病院 | |
| | 25 | 浅田 寿美 | 看 | 笹生病院 | |
| | 26 | 富山 志延 | 看 | 合志病院 | |
| | 27 | 川東万里子 | 看 | 西宮協立リハビリテーション病院 | |
| | 28 | 濱崎 弘子 | 看 | 西宮渡辺心臓脳・血管センター | |
| | 29 | 伊藤 真理 | 看 | 西宮敬愛会病院 | |
| | 30 | 西山 直毅 | 看 | 武庫川女子大学看護学部 | |
| | 31 | 黒瀬 陽子 | 看 | 尼崎だいもつ病院 | |
| | 32 | 山下 順子 | 看 | 西宮すなご医療福祉センター | |
| | 33 | 吉岡 真里 | 看 | 協和マリナホスビタル | |
| | 34 | 中嶋江利子 | 看 | 大隈病院 | |
| | 35 | 中村 真樹 | 保 | 西宮市保健所 | |
| | 36 | 万代由美子 | 看 | つかぐち病院 | |
| | 阪神北 (24名) | 37 | 辻本 尚子 | 看 | こだま病院 |
| | | 38 | 甲斐 愛梨 | 看 | 東宝塚さとう病院 |
| | | 39 | 井上ひろみ | 看 | 宝塚リハビリテーション病院 |
| | | 40 | 榮次 典子 | 看 | 宝塚病院 |
| | | 41 | 竹下 尚美 | 看 | 三田市民病院 |
| | | 42 | 中井佳世子 | 看 | 三田高原病院 |
| | | 43 | 河下 圭子 | 看 | 宝塚第一病院 |
| | | 44 | 池内佐千子 | 看 | さんだりハビリテーション病院 |
| | | 45 | 松橋 麗奈 | 看 | 平島病院 |
| | | 46 | 林本 美紀 | 看 | 生駒病院 |
| | | 47 | 牛嶋久美子 | 看 | 伊丹せいふう病院 |
| | | 48 | 河野さおり | 看 | 自衛隊阪神病院 |
| | | 49 | 伊達美和子 | 看 | 市立伊丹病院 |
| 50 | | 竹内 美保 | 看 | ペリタス病院 | |
| 51 | | 大東 由美 | 看 | 近畿中央病院 | |
| 52 | | 高瀬 朋美 | 看 | 阪神リハビリテーション病院 | |
| 53 | | 山中結花理 | 看 | 川西市立総合医療センター | |
| 54 | | 中嶋奈央子 | 看 | 協立温泉病院 | |
| 55 | | 川越 裕子 | 看 | 第二協立病院 | |
| 56 | | 坪谷安希子 | 看 | 川西市立総合医療センター | |
| 57 | | 畑中 公子 | 保 | 丹波健康福祉事務所 | |
| 58 | | 石田 由美 | 看 | 兵庫医科大学さやま医療センター | |
| 59 | | 畑 達也 | 看 | 介護老人保健施設咲楽荘 | |
| 60 | | 山本 留美 | 助 | 県立丹波医療センター | |
| 神戸東部 (28名) | | 61 | 佐藤 恵美 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 62 | 山中 美香 | 助 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 63 | 増本 智香 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 64 | 堤 典江 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 65 | 児島 雅美 | 看 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| | | 66 | 井谷 洋美 | 看 | 県立こども病院 |
| | | 67 | 新井 良子 | 看 | 県立こども病院 |
| | | 68 | 河野 早苗 | 看 | 県立こども病院 |
| | | 69 | 金沢 美保 | 看 | 甲南医療センター |
| | | 70 | 宮田 尋美 | 看 | 甲南医療センター |
| | | 71 | 川合 智香 | 助 | 甲南医療センター |
| | | 72 | 牟田真理子 | 看 | 神鋼記念病院 |
| | 73 | 二川原知恵子 | 看 | 神鋼記念病院 | |
| | 74 | 福井 雅美 | 看 | 神戸赤十字病院 | |
| | 75 | 稲垣 智也 | 看 | 神戸赤十字病院 | |
| | 76 | 岡 弘子 | 看 | 神戸労災病院 | |
| | 77 | 朝倉 伸恵 | 看 | 神戸労災病院 | |
| | 78 | 植田 操 | 看 | 六甲アイランド甲南病院 | |
| | 79 | 澁谷 梨沙 | 看 | 神戸海星病院 | |
| | 80 | 津田 雅美 | 看 | 兵庫県災害医療センター | |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 |
|---------------|-----|-------|----|------------------------|
| 神戸東部 | 81 | 河石 茂子 | 看 | 東神戸病院 |
| | 82 | 二宮 幸子 | 看 | ポートアイランド病院 |
| | 83 | 高田 郁子 | 看 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 |
| | 84 | 田中 和美 | 看 | 金沢病院 |
| | 85 | 永井真奈美 | 看 | 宮地病院 |
| | 86 | 中内 章代 | 看 | 六甲病院 |
| | 87 | 山崎 初美 | 保 | 神戸市健康局 |
| | 88 | 高橋 拓也 | 准 | 西病院 |
| 神戸中部 (22名) | 89 | 外輪美都里 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 90 | 柳生 知子 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 91 | 木村稚咲子 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 92 | 今村 里奈 | 助 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 93 | 村中 亜紀 | 看 | パルモア病院 |
| | 94 | 田中真夕美 | 看 | 神戸ほくと病院 |
| | 95 | 向井恵美子 | 看 | JCHO神戸中央病院附属看護専門学校 |
| | 96 | 疋田 美雪 | 看 | JCHO神戸中央病院 |
| | 97 | 中戸 真美 | 看 | JCHO神戸中央病院 |
| | 98 | 有川 克美 | 看 | 神戸マリナーズ厚生会病院 |
| | 99 | 深田英津子 | 看 | 神戸リハビリテーション病院 |
| | 100 | 天野 和美 | 看 | ひょうごこころの医療センター |
| | 101 | 佐々木修子 | 看 | 川崎病院 |
| | 102 | 浅野 美香 | 看 | 顕修会すずらん病院 |
| | 103 | 園田 慶子 | 看 | 真星病院 |
| | 104 | 大東 綾 | 看 | 有馬温泉病院 |
| | 105 | 新田 早苗 | 看 | 隈病院 |
| | 106 | 半野 香織 | 看 | 松田病院 |
| | 107 | 白石真由美 | 看 | 神戸百年記念病院 |
| | 108 | 徳永勇太郎 | 看 | 済生会兵庫東病院 |
| | 109 | 小澤 恵 | 保 | 神戸市北神区保健福祉部 |
| | 110 | 岸 真理 | 准 | 三菱神戸病院 |
| 神戸西部 (18名) | 111 | 岸本 愛子 | 看 | 神戸市立医療センター西市民病院 |
| | 112 | 山下亜沙子 | 助 | 神戸市立西神戸医療センター |
| | 113 | 中村 純子 | 看 | 新須磨病院 |
| | 114 | 池内 雅子 | 看 | 県立リハビリテーション中央病院 |
| | 115 | 青森美喜恵 | 看 | 適寿リハビリテーション病院 |
| | 116 | 中西 宏美 | 看 | 神戸協同病院 |
| | 117 | 桐野真由美 | 看 | 須磨裕厚病院介護医療院 |
| | 118 | 森井 美里 | 看 | 神戸掖済会病院 |
| | 119 | 大藤 一美 | 看 | 神戸徳洲会病院 |
| | 120 | 田中美由紀 | 准 | 佐野病院 |
| | 121 | 北地 幸 | 看 | 名谷病院 |
| | 122 | 小西 由美 | 看 | 偕生病院 |
| | 123 | 上原 京子 | 看 | 垂水病院 |
| | 124 | 市橋 正子 | 看 | MEIN HAUS |
| | 125 | 畑 ゆかり | 看 | 訪問看護ステーションすまあと |
| | 126 | 岡本香緒里 | 看 | 介護老人保健施設神戸長者町白寿苑 |
| | 127 | 千場 直美 | 看 | 神戸大学医学部保健学科 |
| | 128 | 黒木えい子 | 保 | 神戸市長田区保健福祉部 |
| 東播 (32名) | 129 | 山田 瑠美 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 130 | 吉野加奈子 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 131 | 卯内かおり | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 132 | 坪田美也子 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 133 | 藤後 朝美 | 助 | 加古川中央市民病院 |
| | 134 | 大西 恒毅 | 看 | 明石医療センター |
| | 135 | 中田 良子 | 看 | 明石医療センター |
| | 136 | 真鍋由美子 | 看 | 明石医療センター |
| | 137 | 入口 泰子 | 看 | 県立淡路医療センター |
| | 138 | 野津 勝栄 | 助 | 県立淡路医療センター |
| | 139 | 飯塚 清美 | 看 | 県立がんセンター |
| | 140 | 伊藤 加織 | 看 | 県立がんセンター |
| | 141 | 菊池真由美 | 看 | 県立加古川医療センター |
| | 142 | 永井 佳代 | 看 | 県立加古川医療センター |
| | 143 | 賀内美奈子 | 看 | 明石市立市民病院 |
| | 144 | 定 千明 | 看 | 明石市立市民病院 |
| | 145 | 藤澤 未鶴 | 看 | 明石同仁病院 |
| | 146 | 小松原史子 | 看 | 石井病院 |
| | 147 | 井上真由美 | 看 | 野木病院 |
| | 148 | 平部こずえ | 看 | 明海病院 |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 |
|---------------|-----|-------|----|------------------------|
| 神戸東部 | 81 | 長岡利恵子 | 看 | 東神戸病院 |
| | 82 | 田島 夏子 | 看 | ポートアイランド病院 |
| | 83 | 濱崎よし美 | 看 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 |
| | 84 | 金田一尚子 | 看 | 金沢病院 |
| | 85 | 竹澤 説子 | 看 | 宮地病院 |
| | 86 | 前森 恵 | 看 | 六甲病院 |
| | 87 | 森井 文恵 | 保 | 神戸市東灘区保健福祉部 |
| | 88 | 谷口 月恵 | 准 | 西病院 |
| 神戸中部 (22名) | 89 | 西田 郁子 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 90 | 古川 敦子 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 91 | 荒木 恵美 | 看 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 92 | 新谷 綾香 | 助 | 神戸大学医学部附属病院 |
| | 93 | 藤本 麗奈 | 看 | パルモア病院 |
| | 94 | 山下こずえ | 看 | 神戸ほくと病院 |
| | 95 | 今瀬 立子 | 看 | 神戸看護専門学校 |
| | 96 | 山田磨利子 | 看 | JCHO神戸中央病院 |
| | 97 | 萩野 俊美 | 看 | JCHO神戸中央病院 |
| | 98 | 佐々木延子 | 看 | 神戸マリナーズ厚生会病院 |
| | 99 | 西 千代美 | 看 | 神戸リハビリテーション病院 |
| | 100 | 大北智恵子 | 看 | ひょうごこころの医療センター |
| | 101 | 小山 敏子 | 看 | 川崎病院 |
| | 102 | 安川真由美 | 看 | 顕修会すずらん病院 |
| | 103 | 吉田ゆう子 | 看 | 真星病院 |
| | 104 | 百原絵梨香 | 看 | 有馬温泉病院 |
| | 105 | 木村 操 | 看 | 隈病院 |
| | 106 | 鍋谷 佐和 | 看 | 三菱神戸病院 |
| | 107 | 政 美苗 | 看 | 神戸百年記念病院 |
| | 108 | 浦瀬めぐみ | 看 | 済生会兵庫東病院 |
| | 109 | 杉本 尚美 | 保 | 神戸市中央区保健福祉部 |
| | 110 | 横道美由紀 | 准 | 吉田病院 |
| 神戸西部 (18名) | 111 | 谷口 恵 | 看 | 神戸市立医療センター西市民病院 |
| | 112 | 和田 恭子 | 助 | 神戸市立西神戸医療センター |
| | 113 | 八田 友見 | 看 | 新須磨病院 |
| | 114 | 高橋 理子 | 看 | 県立リハビリテーション中央病院 |
| | 115 | 花岡 恭子 | 看 | 適寿リハビリテーション病院 |
| | 116 | 郭 華美 | 看 | 神戸協同病院 |
| | 117 | 曾田久美子 | 看 | 須磨裕厚病院介護医療院 |
| | 118 | 三浦 綾 | 看 | 神戸掖済会病院 |
| | 119 | 松浦 裕子 | 看 | 神戸徳洲会病院 |
| | 120 | 矢口 希穂 | 准 | 佐野病院 |
| | 121 | 住野 秀美 | 看 | 名谷病院 |
| | 122 | 菅 信代 | 看 | 偕生病院 |
| | 123 | 才木 誠 | 看 | 垂水病院 |
| | 124 | 井手 幸太 | 看 | MEIN HAUS |
| | 125 | 井上 史 | 看 | 訪問看護ステーションすまあと |
| | 126 | 中川 ルミ | 看 | 介護老人保健施設神戸長者町白寿苑 |
| | 127 | 宮脇 郁子 | 看 | 神戸大学医学部保健学科 |
| | 128 | 大川 明子 | 保 | 神戸市長田区保健福祉部 |
| 東播 (32名) | 129 | 上西 美和 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 130 | 山本 直子 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 131 | 中谷 雅子 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 132 | 田坂 知里 | 看 | 加古川中央市民病院 |
| | 133 | 仲井みどり | 助 | 加古川中央市民病院 |
| | 134 | 植田 智鶴 | 看 | 明石医療センター |
| | 135 | 碩 あずさ | 看 | 明石医療センター |
| | 136 | 中岡 聖 | 助 | 明石医療センター |
| | 137 | 高橋ひとみ | 看 | 県立淡路医療センター |
| | 138 | 岩城かよ子 | 看 | 県立淡路医療センター |
| | 139 | 大原 晴子 | 看 | 県立がんセンター |
| | 140 | 服部 知子 | 看 | 県立がんセンター |
| | 141 | 大條さおり | 看 | 県立加古川医療センター |
| | 142 | 長谷川智晴 | 看 | 県立加古川医療センター |
| | 143 | 村上 美幸 | 看 | 明石市立市民病院 |
| | 144 | 長井亜佐子 | 看 | 明石市立市民病院 |
| | 145 | 小西 綾 | 看 | 明石同仁病院 |
| | 146 | 近藤 由佳 | 看 | 石井病院 |
| | 147 | 本田ひとみ | 看 | 野木病院 |
| | 148 | 笹 美加 | 看 | 明海病院 |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 |
|-------------|-------|--------|------------------|-------------------|
| 東播 | 149 | 宮地 道子 | 看 | 明石リハビリテーション病院 |
| | 150 | 大西 由美 | 看 | 介護老人保健施設清華苑養力センター |
| | 151 | 折井加奈子 | 看 | 甲南加古川病院 |
| | 152 | 蓬菜 理志 | 看 | はりま病院 |
| | 153 | 福田 哲子 | 看 | いなみ野病院 |
| | 154 | 佐竹 三和 | 看 | 共立会病院 |
| | 155 | 養毛 夏美 | 看 | 東加古川病院 |
| | 156 | 古厩 裕美 | 看 | 聖隷淡路病院 |
| | 157 | 宮崎 美保 | 看 | 平成淡路看護専門学校 |
| | 158 | 片畠 常代 | 看 | 明石市医師会訪問看護ステーション |
| 159 | 重松 秀子 | 准 | あさひ病院 | |
| 160 | 岸本真美子 | 保 | 加古川市育児保健課 | |
| 北播 (15名) | 161 | 犬塚 良子 | 保 | 小野市役所 |
| | 162 | 藤原三千世 | 助 | 北播磨総合医療センター |
| | 163 | 橘 志津恵 | 看 | 兵庫あおの病院 |
| | 164 | 三枝 弘典 | 看 | 栄宏会小野病院 |
| | 165 | 藤井 陽子 | 看 | ときわ病院 |
| | 166 | 石丸加奈子 | 看 | 三木山陽病院 |
| | 167 | 清水 千昭 | 看 | みきやまりハビリテーション病院 |
| | 168 | 青野 泰宏 | 看 | 吉川病院 |
| | 169 | 三船 祐佳 | 看 | 市立加西病院 |
| | 170 | 渡辺 智理 | 看 | 医療福祉センターさぎな |
| | 171 | 今岡 晶子 | 看 | 大山記念病院 |
| | 172 | 藤原 典子 | 看 | 市立西脇病院 |
| | 173 | 藤原 麻紀 | 看 | 加東市民病院 |
| | 174 | 長谷川左知子 | 看 | 多可赤十字病院 |
| | 175 | 立間恵美子 | 看 | 市立加西病院 |
| 西播 (32名) | 176 | 大崎 明美 | 看 | 公立神崎総合病院 |
| | 177 | 足立 寿美 | 看 | 姫路聖マリア病院 |
| | 178 | 井上理恵子 | 助 | 姫路聖マリア病院 |
| | 179 | 立花ひとみ | 看 | 公立宍粟総合病院 |
| | 180 | 稲田 博昭 | 看 | 姫路北病院 |
| | 181 | 松山友可里 | 看 | 姫路医療センター |
| | 182 | 橋本 尚枝 | 看 | 厚生病院 |
| | 183 | 中山 典子 | 看 | ツカザキ病院 |
| | 184 | 森 美由紀 | 看 | 城陽江尻病院 |
| | 185 | 佐藤 智代 | 看 | 姫路中央病院 |
| | 186 | 石谷 尚美 | 看 | 姫路赤十字看護専門学校 |
| | 187 | 小林 里美 | 看 | 姫路赤十字病院 |
| | 188 | 深山 美紀 | 看 | 姫路赤十字病院 |
| | 189 | 村尾 由花 | 助 | 姫路赤十字病院 |
| | 190 | 山本 美樹 | 看 | 國富胃腸病院 |
| | 191 | 山根 一美 | 看 | ツカザキ記念病院 |
| | 192 | 石川 京子 | 准 | ツカザキ記念病院 |
| | 193 | 児嶋 朱美 | 保 | 姫路南保健センター |
| | 194 | 肥塚 喜子 | 看 | 神野病院 |
| | 195 | 竹林 弥生 | 看 | 石川病院 |
| | 196 | 茶木 太文 | 看 | 姫路第一病院 |
| | 197 | 珍行 百合 | 看 | 県立はりま姫路総合医療センター |
| | 198 | 境 加奈子 | 看 | 県立はりま姫路総合医療センター |
| | 199 | 福永 敦子 | 看 | 井野病院 |
| | 200 | 前田 早苗 | 看 | 姫路愛和病院 |
| | 201 | 中谷 悦子 | 看 | 中谷病院 |
| | 202 | 柴田紀代美 | 看 | たつの市民病院 |
| 203 | 東 直子 | 保 | 赤穂仁泉病院 | |
| 204 | 山本 泰成 | 看 | 県立リハビリテーション西播磨病院 | |
| 205 | 平井 健太 | 看 | 赤穂中央病院 | |
| 206 | 望月 佐紀 | 看 | 赤穂市民病院 | |
| 207 | 岡本 和美 | 看 | IHI播磨病院 | |
| 但馬 (9名) | 208 | 宮代 聡子 | 看 | 豊岡病院 |
| | 209 | 濱 武 | 看 | 豊岡病院 |
| | 210 | 山本真由美 | 看 | 豊岡病院 |
| | 211 | 小野山尚子 | 助 | 公立八鹿病院 |
| | 212 | 瀧本 由美 | 看 | 公立八鹿病院 |
| | 213 | 長野 佳代 | 看 | 朝来医療センター |
| | 214 | 西澤女具美 | 看 | 公立浜坂病院 |
| | 215 | 片山ゆかり | 准 | 公立村岡病院 |
| | 216 | 坂本 美里 | 保 | 朝来市役所 |

| 支部名 | No. | 氏名 | 職種 | 勤務先 |
|-------------|-------|--------|------------------|-------------------|
| 東播 | 149 | 橋本亜沙子 | 看 | 明石リハビリテーション病院 |
| | 150 | 太田恵美子 | 看 | 介護老人保健施設清華苑養力センター |
| | 151 | 森山やよい | 看 | 甲南加古川病院 |
| | 152 | 中谷智恵美 | 看 | はりま病院 |
| | 153 | 北村 梢 | 看 | いなみ野病院 |
| | 154 | 鷹巣美也子 | 看 | 共立会病院 |
| | 155 | 大家 優樹 | 看 | 東加古川病院 |
| | 156 | 森 珠美 | 看 | 聖隷淡路病院 |
| | 157 | 石田 美栄 | 看 | 平成淡路看護専門学校 |
| | 158 | 寺田 洋子 | 看 | ひとまる訪問看護ステーション |
| 159 | 岩元 恵里 | 准 | 西江井島病院 | |
| 160 | 玉井 純子 | 保 | あかし保健所 | |
| 北播 (15名) | 161 | 和泉 温美 | 保 | 小野市役所 |
| | 162 | 藤原真由美 | 助 | 北播磨総合医療センター |
| | 163 | 前田かおり | 看 | 兵庫あおの病院 |
| | 164 | 植松 宏明 | 看 | 栄宏会小野病院 |
| | 165 | 黒石 康子 | 看 | ときわ病院 |
| | 166 | 桑本 順 | 看 | 三木山陽病院 |
| | 167 | 茅谷 香織 | 看 | みきやまりハビリテーション病院 |
| | 168 | 奥枝美保子 | 看 | 吉川病院 |
| | 169 | 松本 淳子 | 看 | 松原メイフラワー病院 |
| | 170 | 柴田 圭子 | 看 | 医療福祉センターのぎく |
| | 171 | 田口 麻里 | 看 | 大山記念病院 |
| | 172 | 中田 佳代 | 看 | 市立西脇病院 |
| | 173 | 有藤 沙規 | 看 | 加東市民病院 |
| | 174 | 井田 純子 | 看 | 多可赤十字病院 |
| | 175 | 藤澤 豊美 | 准 | 多可赤十字病院 |
| 西播 (32名) | 176 | 椿野 和美 | 看 | 公立神崎総合病院 |
| | 177 | 村前 泰美 | 看 | 姫路聖マリア病院 |
| | 178 | 池内 香織 | 助 | 姫路聖マリア病院 |
| | 179 | 小林エリ子 | 看 | 公立宍粟総合病院 |
| | 180 | 西影 裕美 | 看 | 姫路北病院 |
| | 181 | 榎本 真波 | 看 | 姫路医療センター |
| | 182 | 内海 実香 | 看 | 厚生病院 |
| | 183 | 中野千亜紀 | 看 | ツカザキ病院 |
| | 184 | 梅田 美鈴 | 看 | 城陽江尻病院 |
| | 185 | 大谷 晶子 | 看 | 姫路中央病院 |
| | 186 | 小野 真弓 | 助 | 姫路赤十字看護専門学校 |
| | 187 | 大谷 悠帆 | 看 | 姫路赤十字病院 |
| | 188 | 吉田 英司 | 看 | 姫路赤十字病院 |
| | 189 | 田原あい子 | 助 | 姫路赤十字病院 |
| | 190 | 小林 智子 | 看 | 國富胃腸病院 |
| | 191 | 玉田あゆみ | 看 | ツカザキ記念病院 |
| | 192 | 田路 初美 | 准 | 八家病院 |
| | 193 | 浪花いづみ | 保 | 龍野健康福祉事務所 |
| | 194 | 林 恵 | 看 | 神野病院 |
| | 195 | 奥田 享子 | 看 | 石川病院 |
| | 196 | 稲川智恵美 | 看 | 姫路第一病院 |
| | 197 | 富士原光代 | 看 | 県立はりま姫路総合医療センター |
| | 198 | 両角 照子 | 看 | 県立はりま姫路総合医療センター |
| | 199 | 太田 暁美 | 看 | 井野病院 |
| | 200 | 橘 万規子 | 看 | 姫路愛和病院 |
| | 201 | 北村 麗子 | 看 | 中谷病院 |
| | 202 | 中瀬 智子 | 看 | たつの市民病院 |
| 203 | 山口 由美 | 看 | 赤穂仁泉病院 | |
| 204 | 山本 洋史 | 看 | 県立リハビリテーション西播磨病院 | |
| 205 | 利根 聖 | 看 | 赤穂中央病院 | |
| 206 | 三浦 知子 | 看 | 赤穂市民病院 | |
| 207 | 溝川 祐子 | 看 | IHI播磨病院 | |
| 但馬 (9名) | 208 | 東森 優子 | 助 | 豊岡病院 |
| | 209 | 吉谷 雅代 | 看 | 豊岡病院 |
| | 210 | 谷垣 智子 | 看 | 豊岡病院 |
| | 211 | 内田 留美 | 看 | 公立八鹿病院 |
| | 212 | 猪飼 恵美 | 看 | 公立八鹿病院 |
| | 213 | 竹森 恵子 | 看 | 豊岡病院日高医療センター |
| | 214 | 小田垣かおる | 看 | 公立香住病院 |
| | 215 | 戸田 久美 | 看 | 豊岡病院出石医療センター |
| | 216 | 石田 志帆 | 保 | 朝来市役所 |



教育認定部 だより

☆三 専任教員養成講習会報告 ☆三

令和4年5月9日に開講した講習会は、看護教育の基盤から始まり、教育課程の編成、看護教育方法、そして看護教育実習を終え、受講者18名全員揃って修了の日を迎えることができました。修了式では修了生代表が、講習会の学習のプロセスを丁寧に振り返りながら、仲間とともに切磋琢磨しながら成長できた喜びと、看護教員として学生を育てることへの決意を力強く述べました。修了生は、達成感と満足感、自信に満ち溢れた表情で、とても頼もしく感じました。修了生が、各々の場で学びを活かし活躍されますことを心から願っています。

(担当教員)

受講者報告 ～看護教員として“私らしく”～

私は今回、教員4年目で専任教員養成講習会を受講しました。開講前は、教員としての知識・技術の不十分さや、小児科経験のない私が小児看護学を担当していることに対する学生への申し訳なさを感じ、何かを得なければと焦る気持ちが大きかったです。しかし、講習会で受ける授業はどれも楽しく、先生方の言葉や姿勢、授業に引き込まれ、目指すべき教員像を考える機会となりました。また、演習に取り組む中で、仲間を知り、私自身を知る機会ともなったと感じています。

最初の演習では、看護について改めて振り返ることができました。看護観を言語化したことで、さまざまな演習でどんな看護師を育てたいのかという問いと向き合い、私自身の教育の「軸」を明らかにしていくことができたと思います。これまでの経験を意味づけし、看護教育の奥深さや楽しさを実感しながら、取り組んでいくことができました。今後、私自身の経験と思考を大切に、求められる看護に合わせた教育を創造し続けていけるよう努めていきたいと思います。また教育実習や先生方の姿から、学生は学ぶ力を持っているということを再確認することもできました。看護と同じように、学生の立場に立ち、学生の持つ力を信じるのが教育していく上でも重要となります。学生が看護師として、一人の人間として成長していくことを支援できるよう、学生との対話を大切に、私自身が学ぶ姿勢を持ち、ともに成長していきたいと思っています。

今回、18名の仲間と出会い、多くの学びを共有してきました。この出会いは、看護教員としての私の支えとなっていくものとなりました。それぞれの場所で“私らしく”、時に助け合いながら、教育に携わっていきたいと思います。今回、兵庫県専任教員養成講習会開催にあたり、ご尽力下さいましたすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

(関西労災看護専門学校 中口 晴香)



Library NEWS

『恐れのない組織』は、雑誌『看護管理』の連載でも紹介されています。(司書大河)



| 新着図書 | 分類記号 | タイトル | 著者名 | 出版社 | 発行年 |
|------|------|-----------------------|----------------|-----------|------|
| | N230 | 恐れのない組織 | エイミー・C・エドモンドソン | 英治出版 | 2021 |
| | N263 | 診療報酬・介護報酬のしくみと考え方 第6版 | 福井トシ子 | 日本看護協会出版会 | 2022 |



50歳からのエンディング・ダイアリー 金子稚子 駒草出版 2022

「人生会議」は死を前にした準備？ 著者は、そうではなく生きることに注目した取り組みだと述べています。

蔵書点検のお知らせ

3月13日(月)～17日(金)

上記期間は、図書室をご利用いただけません。

ご理解・ご協力をお願いいたします。

利用の詳細最新情報は
こちら



事業部

訪問看護総合支援センターLINE公式アカウントスタート!

兵庫県内の看護職を対象に、訪問看護に関する情報発信のためのLINE公式アカウントをはじめました。訪問看護に関する制度、行政からの情報、研修の案内などを、月2回程度お届けします。訪問看護事業所以外の方からの登録もお待ちしています。ぜひ、お友だち登録をお願いします!

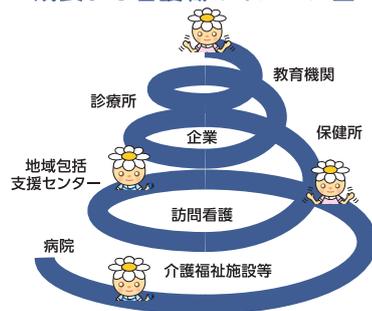
※チャット機能はありません。質問等は、メールでお願いいたします。✉ vncsc21@hna.or.jp



看護管理者間の連携と協働に向けて

地域における看護職の人材確保・育成の一助になることを目標に、さまざまな場で働く看護管理者の交流の場を増やしています。例えば、訪問看護管理者研修のグループワークに病院等の認定看護管理者を支援者として迎えたり、看護師職能1委員会の協力により看護連携研修に管理職が参加したりしています。また、看護職のキャリア支援等をテーマにした看護管理者交流会では、テーマに関する各施設の課題をワークで共有する中で、看護管理者が他施設について知り、異なる場で働く看護職の役割をお互いに理解することを進めています。看護管理者の連携により、他施設間の看護連携が推進されるだけでなく、看護職が地域でキャリアを重ねていくことができる体制を構築したいと思っています。

他領域の看護について理解し成長する看護職のイメージ図



訪問看護師・訪問介護員等への利用者・家族からの暴力等対策研修

『これって暴力? ハラスメント? 我慢して訪問するもの?』

紙上事例を用いて、暴力等に関する基本的知識や法的な知識を学ぶ研修会です。一人で訪問することが多い在宅ケアの現場では、繰り返し研修を受け、暴力等に合うリスクに対応できる能力が必要です。

「まちの保健室」ボランティア活動を一緒にしませんか?

コロナ禍の影響で「まちの保健室」ボランティアや委員の中には、活動経験のない方が増えています。そこで、まちの保健室委員会では、令和4年11月25日に本会会館において、委員自らが「まちの保健室」体験をし、活動イメージを持てる動画作りを計画しました。当日は、近隣住民(11名)のご協力を得て、最初はドキドキ緊張気味の委員も、気負わず、参加者からのお話を聞くことでワクワクし、活動が楽しいと思えました。皆さんも看護職としての経験を活かし、地域の中で一緒に活動してみませんか。

「まちの保健室」支部ボランティア申込の詳細は協会ホームページをご覧ください。



兵庫まちの保健室

検索

「神戸市認知症地域支えあい推進事業」令和4年10月スタート

認知症になっても安心して暮らし続けられるまちを目指し、地域における認知症についての理解を深める学習会の開催や認知症予防の取組みを支援する事業として本会が委託を受けています。登録看護職講師の方には、地域に出向き認知症についての講義を担当していただいています。

ご興味のある方は、兵庫県看護協会事業部 TEL.078-341-0255 まで

広告

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康師士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

※オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（換気・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

※他、数回内研修などご依頼承ります
(季節にお打ち合わせにお問い合わせも可能です)

◆セミナーに申し込ましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。届きよりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>

TUK 東洋羽毛関西販売株式会社 神戸営業所 ☎ 0120 - 360420

支部活動報告

阪神南支部

with コロナ時代の支部活動を模索中

地区理事 大内 智恵

阪神南支部は、尼崎市、西宮市、芦屋市で成り立つ支部です。地図で見ると小さな支部です。大阪に近く住みやすいため人口が多く、それに伴い多くの病院があり、会員数が多い支部の1つです。一昨年、昨年はコロナ禍の中、活動が難しい状況ありましたが、今年度は対外的な活動を徐々に増やしております。各委員会が工夫を凝らした活動を行い、地区の看護師の育成に努めています。写真は11月に行



われた災害支援ナース交流会です。HCG(避難所運営ゲーム)訓練ー熊本地震での対応の経験を踏まえてーという内容をゲーム形式で行いました。楽しみながら災害時の動きについて学ぶことができました。このように感染状況に応じて対面でしかできない研修を開始しています。1月には「一般病棟における医療機器の安全管理～私たちが看護であると理解していることを実践するために～」をテーマに医療機器の安全管理について学んでいただく準備をしています。

また、今年度はネットワークづくり事業を2つ行います。1つはすでに終了しましたが、西宮市の訪問看護ステーションのストーマケアのネットワークづくりでした。もう1つは、阪神南支部の看護管理者の顔の見える関係づくりをするための交流会です。医療・介護の担い手が急減する2040年問題に向けて、病院や施設の特性を踏まえた地域の連携が今まで以上に必要になってくると言われています。阪神南圏域においても「顔の見える関係作り」が必要と考え、今回の交流会を開催するに至りました。皆様のご参加をお待ちしています。役員以下手探り状態でなんとか阪神南支部を盛り上げたいと頑張っていますので、今後もご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

神戸中部支部

持続可能な活動を探り、看護をつなごう

地区理事 松本 妙子

神戸中部支部では「教育」「医療安全」「災害対策」「まちの保健室」の各委員会活動を行っています。今年度は9月に教育委員会でオンライン研修、10月に災害対策委員会で感染対策を行い、対面研修を開催しました。医療安全委員会では各施設の医療安全に関する問題の抽出を行い、業務改善計画書を作成中です。まちの保健室委員会は感染対策を取りながら各施設で徐々に活動を拡大しつつあります。また感染状況を見ながらですが顔の見える活動を目標に11月から対面で会議を行っています。



2022年11月20日に3年ぶりに第10回神戸マラソンが開催されました。天候にも恵まれ2万人のランナーが参加しました。それに伴い各施設から救護活動ボランティアのご協力、ありがとうございました。大会中に救護対象者もありましたが迅速な対応、搬送で大事には至りませんでした。11月26日の看護フェアでは「看護職のあなたにエールを」をテーマに兵庫県看護協会、ナースセンター部、神戸東部、中部、西部各支部と連携し対面やオンラインでたくさんの看護職の皆さまと心なごむ楽しい時間を過ごすことができました。これからも看護協会と連携し会員様の支援を賜りながら役割を果たしていきたいと思いますので今後ともよろしく願いいたします。



東播支部

コロナに負けず、地域とつながろう!

地区理事 白井 直美

こんにちは、東播支部地区理事の白井直美です。東播支部では「コロナに負けず地域とつながろう!」をモットーに教育・医療安全・災害医療・まちの保健室の4つの委員会活動を行っています。今年度は、現地開催・オンライン・オンデマンドも含め合計7つの研修会を企画・運営しています。委員のメンバーは皆さん熱い思いで活動しています。まちの保健室活動では、コロナ以前の活動に少しずつ戻って来ました。住民の皆さまから「待ってたよ～」の声に元気をもらって頑張っております。

東播支部は現在4615名の会員がいます(令和4年8月時点)。地区別の会員割合としては明石市(40%)、加古川市・高砂市・稲美町・播磨町(38%)、淡路島(22%)です。会員の所属先は県立病院3施設、市民病院3施設、民間病院36施設、介護施設13施設、教育機関6施設、行政機関8施設、訪問看護ステーション23施設、クリニック9施設、企業1施設そして個人会員と幅広い地域で看護実践に取り組んでおります。

私たちはコロナ禍の3年間で、危機的状況を何度も経験し乗り越えてきました。以前よりまして地域との連携の必要性を強く感じているのではないのでしょうか。特に近隣の施設間で何でも相談できる「互助」の連携ができれば、今後訪れる『大災害』にも立ち向かえる気がいたします。そこで支部内で地域ケアのネットワーク作りに取り組んでいきたいと思っております。東播支部の施設長をはじめ会員の皆さま、地域ケアのネットワークづくりにご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



2022年 看護の日 ニッケパークタウン

北播支部

“つながり” “支え合い” 共に高めよう看護の力

地区理事 坂田 みどり

謹んで新春のお喜び申し上げます。

北播支部には、教育、医療安全、まちの保健室、災害・健康危機対策の委員会があり、withコロナ時代に合った活動をしています。

教育の目玉は、「看護研究を基礎から学ぼうセミナー」です。研究する側、研究を指導する側ともに難しい課題であり、他支部からの参加もあり大変好評をいただいています。今年度は、2年間開催できなかった看護実践発表会を開催してまいります。

医療安全では、「暴言・暴力ハラスメント対策 KYT実践編」研修を開催し、対応困難な事例について具体的対策、組織的介入を学びました。また、リスクマネージャー交流会を開催し、各施設が横のつながりを深め、お互いが助け合える仲間になれることをめざしています。

まちの保健室では、看護の日イベントや出前隊として地域のイベントに参加し、地域住民の健康を支えるとともにボランティア活動を通して看護協会を広く知っていただく機会としています。また、災害・健康危機対策委員会と連携し地域住民に対して防災意識を高めていただく活動も行っています。

健康危機対策では、北播地域の各施設が、災害に対する知識を深め、災害への対応力向上を図っています。「アクションカードをつくろう!」は、実際にアクションカードを作成し各施設のBCPに活かせる研修となりました。また、災害に備え連携を強化するため、災害支援ナース交流会や災害対策ネットワークを活用し情報交換や学習を行っています。

3月には、「看護職合同就職説明会in北播」をオンラインで開催します。北播地域で働く看護師を増員するため、各施設が全力でアピールしたいと考えています。

今後も活動を通して魅力ある北播を発信してまいります。



ナースセンター だより

看護フェア

11月26日(土)

今年度の看護フェアは、コロナ禍において奮闘している看護職にエールを送るイベントを計画し、会場とオンラインのハイブリット形式で開催しました。

やないあつ子氏による腹話術、『「今 ここ」を楽しむ』をテーマに、腹話術キャラクターのキャサリンさんやいちろうさん、わんちゃんやおさるさんが登場し、大いに盛り上がり、笑いの渦の中に皆が引き込まれました。「久しぶりに笑った」という参加者の声が印象的でした。次に、石垣靖子先生が登場されると会場は一転して「静」の雰囲気になりました。『看護職であることの誇り ～コロナ禍を支えた看護職～』をテーマに、穏やかに語りを進められました。兵庫県看護協会編『コロナ禍の看護職のレポート～明日の看護につなぐ看護の足跡～』の中の看護の実際を引用され、「現場の看護師はどのような状況の中でも前向きに取り組んでいる事実が見て取れ、それは、組織に理念があり、その具現化には現場に裁量権があり、心理的に安全な環境を作ることを目指し、看護者自身が心身共に安寧であることが大切であり、スタッフ一人ひとりもかけがえのない存在であることを忘れてはいけない」と力説されました。そして、「医療の本質は優しさであることを受けとめると、コロナ禍で困難を乗り越えた看護職は『コロナギフト』を得ているのかもしれない」と心が浄化されていくかのようなメッセージもくださり、励まされ癒される講演でした。

午後には進学、就職、管理の個別相談を実施しました。また、ナースセンターの事業説明のタペストリーを展示し、参加者の皆様にナースセンターについて理解を深めていただきました。

アンケート結果では、『エールを受け取れましたか』の質問に82.5%(来館90%・オンライン78.4%)の方が『はい』と答えてくださいました。今後も、まだまだ現場で奮闘されている看護職の皆様にエールを送り続けたいと考えています。



未来の看護職との出会い



姫路東高校の1年生8名が
関西企業訪問の一環として、
兵庫県看護協会に来訪されました。

看護職の仕事の内容や魅力について学びました。シミュレータを用いた研修体験もあり、受講者から「訪問前と看護職に対するイメージが変わった」「仕事がハードで疲れてしまうことが多いと思っていたが、患者さんの人生や生活に寄り添い、やりがいを感じる仕事だとわかった」などの感想が寄せられました。看護職の仲間としてお会いするのが楽しみです。



研修報告 2022年度訪問看護eラーニング

5か月にわたる訪問看護eラーニングは10月20日に終了しました。今年度は64人が修了し、うち24人が訪問看護ステーション実習に取り組みます。実習では、より質の高い看護が実践できるよう様々なケースを体験して学びます。

2月中旬からは2023年度の訪問看護eラーニングの受講申込みが始まります。たくさんの方の受講をお待ちしています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

開催案内 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修会等の開催について変更の可能性があります。詳細・変更はホームページに掲載予定です。お申し込み・お問い合わせは、兵庫県ナースセンターまで。

就職説明会 参加費無料・申込み必要

| | | |
|---|---|---|
| 看護職合同就職説明会 in 西播 オンライン開催 日時 令和5年1月15日(日) ■第1部 12:00~13:40 ■第2部 14:00~16:00 (2部入替制) | 看護職合同就職説明会 in 北播 来館とオンライン併用開催 会場 北播磨総合医療センター 日時 令和5年3月11日(土) 13:00~16:00 | 看護職合同就職説明会 in 阪神南 会場 西宮市大学交流センター 日時 令和5年3月4日(土) ■第1部 13:00~14:25 ■第2部 14:35~16:00 (2部入替制) |
|---|---|---|

学び続けるプラチナナース

プラチナナースは、生涯を通じて輝き続けるために、学び続け、職場の希望になっています。

▶ プラチナナース研修②③が開催されました。

| 研修 | 研修② 9月21日 | 研修③ 10月17日 |
|-----|------------------------------------|--------------------------------------|
| テーマ | 40代から考える年金の話 | 労働法と多様な働き方 |
| 講師 | 兵庫働き方改革推進支援センター 社会保険労務士 小島 幹也 氏 | 兵庫働き方改革推進支援センター 特定社会保険労務士 和田 朋子 氏 |

受講者からは、「現役世代も安心して働き続けるために、理解しておくことが大切と再認識しました」「わかりやすい内容でした。ワークを通して自分の大切にしたいことや今後の働き方の示唆を得ることができました」等の感想をいただきました。



もう一度看護の仕事しよう

▶ ナースセンターでは、復職に不安があるという方のための研修会を実施しています。

潜在看護職研修

潜在看護職研修「よくわかるコロナ対応力 ベーシック研修」は、PPE着脱スキルのトレーニングなど演習があり、復職にあたって感染対策を含めた知識を学べる内容です。

詳細および申込は
研修申込
サイトから



復職支援研修



延べ74名の方が参加し、技術演習や最新の知識の習得に取り組みました。見学実習では福祉施設を訪問し、病院との相違点などを学習し復職活動に役立てていただきました。来年度は9月上旬に開催予定です。

兵庫県ナースセンター連絡先一覧

詳細はホームページ <https://www.hna.or.jp/> またはナースセンター(本所)へお問合せください。

| | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 本所 078-341-0240 | 姫路支所 079-281-5006 | 宝塚支所 0797-63-5472 | サテライト北播 0795-42-0242 | サテライト但馬 079-663-0240 |
|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|

コロナ禍での感染管理認定看護師の活動紹介

地域に翼を広げて ~新型コロナウイルス感染症クラスター対応を実践して~

医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 課長 感染管理特定認定看護師 勝平真司

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)が報告されて3年が経過しようとしています。この間、当院でも発熱外来、COVID-19病棟(重点医療機関)、ワクチン接種会場等を設置すると同時に感染対策を強化しながら全職員でCOVID-19に立ち向かってきました。そのため自施設でのCOVID-19に対する知識は蓄積され感染対策が強化出来ました。しかし近隣の社会福祉施設等ではCOVID-19対策に必要な標準予防策、感染経路別予防策が浸透していない等が原因でクラスターが発生していました。



そこで私は兵庫県看護協会(以下、看護協会)の「新型コロナウイルス感染症対策における社会福祉施設等への感染管理認定看護師等の派遣支援」について応募したいと上司である看護部長に嘆願し、承諾を得ました。その後、クラスターが発生している施設へ訪問しましたが、現場で危機に直面されている職員の方々の表情は今でも忘れる事はありません。

私のモットーは施設職員の想いを傾聴しながら現状を把握した後、個人防護具を装着し施設職員と一緒にラウンド(レッドゾーンまで入る)し、ゾーニング、換気状況等の確認を行いながら感染対策を共有することです。そして手指衛生、個人防護具着脱訓練は欠かさず行います。今まで数多くの施設に訪問しましたが施設職員の想いを尊重し、自施設に合った感染対策を自信を持って実践出来るよう関わりを持つ事が大切だと実感しています。

今後も自施設だけでなく、地域の感染対策向上を目標に“地域に翼を広げ”ながら施設職員の方々と一緒にCOVID-19等の感染症に対応していきたいと思えます。 *実績:派遣回数21回(R4年11月30日現在)

「Voice of Hyogo Nurses」

投稿募集

趣味、おすすめのリフレッシュ方法、ちょっとご自慢など日常のことで気づいたこと、感じたことを気軽に送ってください。

投稿先: koho@hna.or.jp

紙面に応募者の所属施設名、氏名を掲載します。また、本会ホームページでも公開いたします。

採用者には

「Amazonギフトカード」1,000円分進呈!

タイトル、所属施設名、お名前を明記の上ご応募ください。(写真を添えて、300文字程度)

■応募: 随時 ■応募資格: 会員

■応募方法・応募先

所属施設名、お名前、作品名を明記の上ご応募ください。(匿名・ペンネーム可)

■内容: 兵庫県の風景、伝統行事(祭りなど)、ゆかりのある食べ物等。

■写真について

- ①未発表で、応募者のオリジナル作品
- ②写真はデジタルのみ
 - JPEG推奨
 - サイズ1MB以上
 - カラー、モノクロ可

投稿先: koho@hna.or.jp

採用者には

「Amazonギフトカード」1,000円分進呈!

「看護ひょうご」の表紙を飾る写真を募集します。本会にて厳正な審査の上決定します。

写真募集



新しい年を健やかにお迎えのことと思います。毎年思うことかもしれませんが、あっという間に1年が過ぎたような気がします。このコロナ禍ですが、様々な場所や立場で、会員の皆様が精力的に活動し続けられているということを実感せずにはいられません。皆様に楽しんで読んでいただけるよう、これからも広報委員としての活動に取り組んでまいります。ぜひ、皆様のご意見をお聞かせください。よろしくお祈りいたします。(三崎)

●広報委員会: 生田美苗、石田貴美子、田中雄大、細見友希、前原翔太郎、三崎修子、西口久代

広告

オンライン診療・オンライン服薬指導のサポートに。見守り支援システムのご提案

Heart Line™
ニプロハートライン™

「ニプロハートライン™」は実際の医療現場に即し患者さんを中心とした多職種連携を可能にするシステムです。

リアルタイム
つながり
安心感

テレボ電話だけではない3つの特長

| | | |
|----------------------|-------------|----------|
| 特長1 | 特長2 | 特長3 |
| バイタル測定結果の自動取り込み・記録保存 | 緊急時自動お知らせ機能 | 服薬情報取り込み |

ニプロハートライン™

お申し込みは

http://med.nipro.co.jp/heartline_application

ニプロ株式会社

〒650-0015 神戸市中央区多聞通4-1-3ナカヤマビル7F

お問合わせ 神戸支店

☎ 078-361-7585

9:00~17:30(土・日・祝祭日を除く)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけ頂きますようお願い致します。

2021年6月作成